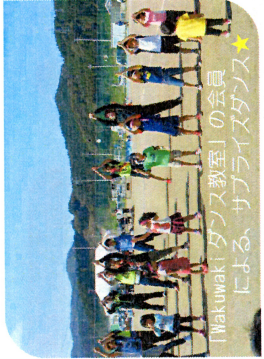


みなさんへ存知
第二回
陸前高田まるごと運動会



九月二十八日、秋晴れの良き日に、高田第一中学校仮設グラウンドで『陸前高田まるごと運動会』主催NPO法人総合型りくせんたかたが開催されました。昨年からはじめて運動会。今年は、昨年の倍の百十四名(八チーム)が参加し、岩手県内の大学生有志の会

『tunagi・手』メンバーによるサポートや市内商業関係等の協賛も相まって活気十分！盛りだくさんの種目で、その名も“ケツ庄測定”などユニークな子どもから大人までみんなが楽しめる競技となっていました。中でも“今宵飲む酒清酒酔仙”という競技では、子どもより大人が必死になる姿が見られ大盛り上がり！普段、からだを動かす機会のないという人も、仲間たちと共にいい汗を流して、一生懸命がんばっていました。



←運動会といえはリレーですね★ムカデ競争→ムカデも大人たちも奮闘中！

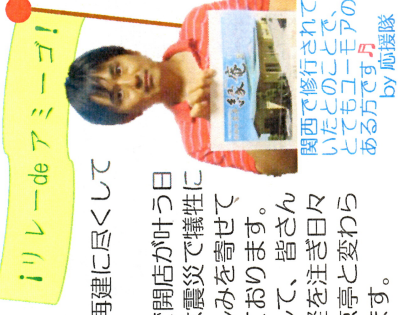
笑いと感動(きこ)に包まれた運動会。来年も楽しみですね★

また、会える日まで..

先日、横田町のとある仮設住宅で、住民の方々が企画した交流会が開かれました。開催のきっかけとなったのは、今まで一緒に仮設で過ごしてきた仲間の県外への引っ越し。送迎の意も込めて、みんなで集まろうということになりました。

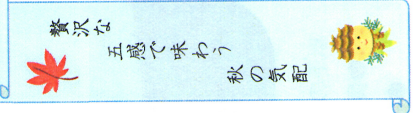


「離れるのは寂しいけど、そう言っても前に進めないからね..」とおお盆にはまた来るから」という言葉がありました。離れることは寂しいことですが、お互いの絆はしっかりと繋がっています。これからも、みなさんが集まって笑いながらご飯をともにしている姿が目に見えます。新たな予定は、日常生活にささやかな楽しみを持たせてくれますよね。苦楽を共にしてきた仲間との別れは寂しいですが、交流会がみんなにとっての新たな一歩を踏み出す後押しになったのではないのでしょうか..



板前の熊谷忠行です。桜木家具店の高橋さんの使用人兼専属料理人もしています(笑)。震災から三年、『京亭・縁庵』の再建に尽くしてきました。色々な方々に支えられ、お陰様で開店が叶う日までもう少しのところ。両親は震災で犠牲になりましたが、多くの皆さんが親しみを寄せて下さった事を実感し、大変感謝しております。陸前高田の食材の豊かさを活かして、皆さんに満足な味を提供することに全神経を注ぎ日々精進してまいりますので、先代の京亭と変わらぬご愛顧を宜しくお願い申し上げます。

【編集後記】
今回は、はつこりした記事が多かったように思います。食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋、哀愁の秋。みなさんは、どのような秋をお過ごしでしょうか？わたしは、もちろん！食欲の秋★



連絡会通信

第14号
2014年10月号
10月8日発行
陸前高田市
陸前高田委託
陸前高田5-1
陸前高田町字
第一中学校仮設住宅
集会所内
(0192) 47-4385
rikutakassuisu@gmail.com

九月九日、上長部公民館において、当会と市栄養士・陸前高田市食生活改善推進協議会と栄養教室を開催しました。上長部仮設で当会のカフェを開催していますが、住民より「仮設から移転する人が増え、集会所に来るのも二人くらいになってしまふ。そうなるも申し訳ないし、行きたらなくなる。」という声もあり、今回はみんなが集まりやすい公民館を活用することにしました。上長部仮設を含む地域の方々へ案内を配り、当日は約十名の住民が参加。栄養士と食生活改善推進員以下、食政さんの指示の下「料理教室」と「健康講話」を実施しました。料理教室では「減塩料理

というテーマで調理を行う中、塩をほとんど使わないことに少し戸惑ったり、調味料の分量に物足りない様子も..一通りの調理が終わると、栄養士さんに「減塩」と「高血圧」に関する講話を頂きました。少し難しい内容でしたが、自身や家族の健康のためにみんな真剣です。講話が終わると、みんなで作った「減塩料理」で昼食会。最初は「塩が少なすぎるんじゃないかな」「味が薄すぎるんじゃないかな」などと不安に感じていた参加者も、実際に食べてみると「思った以上に美味い、野菜だけでもしつかり味がついている」「驚いた様子！いい味の料理は、塩を使い過ぎていない、優しい味に良い」



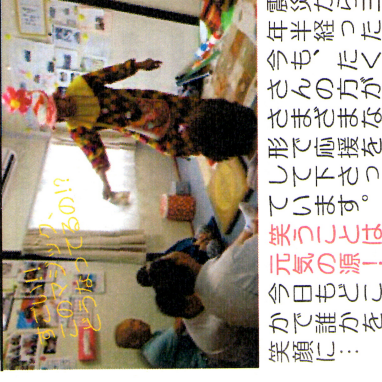
優しい味に良い



今回の「栄養教室」には、震災により上長部を離れる事になった食政さん方が来られ、スナに会った同郷の方たちと懐かしむ場面もあり、いろいろな形でさまざまな「きっかけ」や「縁」が生まれることをあらためて感じました。『気兼ねなく集まれる場所』づくりのきっかけを、作っていきたくです。みなさん、一緒にいかがですか？

いちろうくんがやってきました

「まず手始めに、輸コムを使ったみんなの注目を惹くのは、いちろうくん。仮設住宅以外にも、大船渡や気仙沼の児童施設等を回って大道芸を披露しています。矢作町のある仮設の集会所に集まったみなさんからは「えっ!? 何度見ても分からない..!」「マジックとは分かっていても..超能力?!」という声が聞こえてきます。埼玉県に住んでいるいちろうくんは、一年のうち半年間ほどの期間、東北で活動しています。マジック以外にも、ジャグリングや皿回し、パルーンアートなど盛りだくさんの内容で楽しませてくれ、子どもたちにも大人気です★



震災から三年半経った今も、たくさんの方がさまざまな形で応援をしてくれています。笑うことは元気の源！今日もどこかで誰かを見守る笑顔に..

災害公営住宅 建設予定地の定点観測

水上地区
市営 30戸

大きなクレーンで
穴を掘っていました

9月26日に
入居準備終了

新ヶ沢地区
県営 301戸

消防署の足場が
とれましたね★

下野地区
市営 120戸

完成！

9月26日に
追加の入居観測終了

9月に内覧会が行われ、
10月1日から入居が始まりました

今泉地区①・②
① 県営 14戸
② 市営 60戸

今一つ変化がわかりにくいですが、
希望のかけ橋(バルトコンバア)のお隣で
土砂の運搬が進んでいます。 前号と見比べてみてくださいね

鷹ノ沢地区
県営 60戸

ダンブカーの通る道が
舗装されていました★
本格始動でしょうか！

← 高田東中学校方面

※市のホームページ、復興 News 陸前高田、
陸前高田市震災復興計画 主要事業ロード
マップ、復興行/つちおと情報館(岩手県)
を参照しています。
※撮影日の天候により、実際の色と異なる
場合があります。

中田地区
県営 197戸

足場全体がシートで覆われています。
この日はアレーン2台で作業していました★

9月26日に
入居準備終了

西下地区
県営 40戸

全体をシートで覆っていますが
着実に音が伸びています！

大野地区
市営 31戸

現在、静かです

柳沢前地区
県営 28戸

9月26日に
入居準備終了

※キャピタルホテル1000の方向からの撮影



お知らせ

岩手県立図書館(所在地:盛岡市)より、『連絡会通
信を震災資料に』とお話をいただき、図書館の震
災資料として登録・永年保存されることとなりまし
た(館内での閲覧可)。ありがとうございます。
住民さんはもちろんのこと、他の場面においても
お役に立つことが出来れば幸いです。

9月の動き

町名	自治会数 内未加盟 自治会数		中間支援		自治会 サポート		自主活動	
	配布物	提示物	イベント	配置	イベント	配布物等	イベント	配布物等
高田	55	10	0	0	1	7	21	
米崎	36	8	21	0	4	0	12	
小友	25	5	25	1	1	0	10	
瓜田	15	3	9	0	0	0	6	
竹駒	34	6	14	0	0	2	14	
横田	23	5	15	1	1	1	11	
矢作	23	5	15	1	0	1	11	
気仙	52	9	22	2	0	3	21	
住田	0	3	0	0	0	0	3	
合計	263	54	131	5	7	14	109	

9月1日~30日

※数は町ごとの延べ数です

※盛岡市には、民間労働者住宅として連絡会に加盟して中田雇用促進住宅を営みます

【項目の説明】

- 中間支援：行政や各団体のチラシの配布や提示
ついでに、住民や団体のニーズに基づいて、議会や調整イベントや物資等 等
- 自治会サポート：自治会からのニーズに基づいて、チラシの作成や助成金申請のサポート等
- 自主活動：連絡会通信の実行やカフェお茶会等の実施サポート等

コミュニティ サポート

◎コミュニティサポート：仮設住宅を含む、地域内及び地域間交流や目的別交流 (地域を問
わないグループ等)の推進・サポート

小友コミュニティ

山形県豊田小学校の子どもたちが、総合
学習の一環で山形の伝統芸能「花笠踊り」
をお土産に、陸前高田を訪れました。
今回の話を小友地区の住民さんにした
ところ、「是非、コミュニティの受け入れを」
との希望が

要谷公民館では

ジャンベ(アフリカの太鼓)を片手に、
要谷公民館に現れたスギ(SUGI)さん。
チラシの回覧を区長に承諾いただいた
おかげで、演奏当日はたくさんの方が来
られました。参加者からは「集会所より
公民館の方が参加しやすい」という声も
ありました。

また、会場の片隅では、石巻から来ら
れたスギさんの友人と参加住民の間で、
とある作戦会議(?)も繰り広げられてい
ました！みなさん、どこにどんなワウ
クが転がっているかわかりませんよ~

以下の予定地は、今後掲載予定です

- 長部地区：市営 30戸
- 田端地区：市営 14戸